

仙台市立作並小学校



校長室だより

第10号

やさしい子
かしこい子
たくましい子

平成30年3月23日

卒業 修了 おめでとう！

校庭一面の雪もようやく消えて、花壇のチューリップの芽も大きく伸びてきました。3月16日の卒業式では、Sさんが立派に巣立っていきました。今日は修了式、在校生全員に修了証書を手渡し、次のようなお話をしました。

今日は、通信票の表紙に書いてある三つの目当てについてお話します。

一つ目は、「かしこい子」です。一年間学習にしっかりと取り組み、できるようになったことがたくさんあったと思います。漢字が書けるようになったり、算数の計算ができるようになったりしましたね。できるようになったことがたくさん通信票に書いてありました。かしこい子になるために一番大切なことは、しっかりとよく聞くことです。みんなの通信表の中にも、「しっかりと聞いています。」と書かれていた人がいました。すばらしいです。これからも、先生や友達の話をよく聞いて考えるようにしましょう。

二つ目は、「たくましい子」です。今年一年で心も体もたくましくなりました。体を鍛えるために大切なことは、外で元気に遊ぶことです。通信票の中にも、「友達と元気にドッジボールをしました」とか、「外でたくさん雪遊びをしました」などと書かれていました。ドッジボールでもおにごっこでもサッカーでも、勝っても負けてもあきらめなくて続けることが大切です。そうすることで、体だけでなく心もたくましくなります。これからも、みんなが楽しく遊べるように高学年がリードしてください。

三つめは、「やさしい子」です。これは、一番大切なことです。通信票の中にもたくさん書かれていました。「お友達のことを考えて行動できます」「下学年のお世話をしっかりとできました。」「学校全体のことを考えてみんなをひっぱってくれました。」などうれしい言葉がたくさんありました。卒業式でもお話ししましたが、やさしさも鍛えなければやさしくなれないのです。生まれながらにやさしい人はいません。そのために大切なのは、相手のことを思うことです。どんな気持ちかな、自分だったらどうだろうと思える人は、どんどんやさしい人になっていきます。これからも、相手の気持ちを想像してやさしさを鍛えてください。

4月からも、相手のことを思いやる「やさしい子」、よく聞いてよく考える「かしこい子」、外で元気に遊ぶ「たくましい子」を目指していきましょう。

明日からは、春休みです。新しい学年の準備をしっかりとしましょう。事故にあわないように十分に気をつけて生活をしましょう。



☆高学年教室の掲示板で見つけました！ 全校児童が、にこにこ笑顔でとってもすてきですね！